



2023年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年5月15日
東

上場会社名 石原ケミカル株式会社 上場取引所
 コード番号 4462 URL <https://www.unicon.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 酒井 保幸
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長兼総務部長 (氏名) 山口 恭正 (TEL) 078-681-4801
 定時株主総会開催予定日 2023年6月28日 配当支払開始予定日 2023年6月29日
 有価証券報告書提出予定日 2023年6月29日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期の連結業績(2022年4月1日~2023年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	20,345	6.9	2,139	△9.2	2,258	△10.2	1,684	△17.8
2022年3月期	19,036	12.2	2,355	38.1	2,514	35.7	2,049	36.2

(注) 包括利益 2023年3月期 1,561百万円(△13.3%) 2022年3月期 1,800百万円(△7.1%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年3月期	110.32	—	7.8	8.6	10.5
2022年3月期	130.01	—	9.8	9.9	12.4

(参考) 持分法投資損益 2023年3月期 一百万円 2022年3月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期	26,505	21,900	82.6	1,447.11
2022年3月期	25,884	21,494	83.0	1,372.03

(参考) 自己資本 2023年3月期 21,900百万円 2022年3月期 21,494百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年3月期	947	716	△1,184	4,962
2022年3月期	1,786	△604	△862	4,479

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2022年3月期	—	25.00	—	14.00	39.00	415	20.4	1.9
2023年3月期	—	17.00	—	17.00	34.00	516	30.8	2.4
2024年3月期(予想)	—	18.00	—	18.00	36.00		26.7	

(注) 当社は、2022年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2022年3月期第2四半期末については当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	10,200	△1.6	1,290	2.4	1,330	△2.5	960	1.7	64.16
通期	21,400	5.2	2,700	26.2	2,780	23.1	2,010	19.3	134.61

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期	16,308,280株	2022年3月期	16,308,280株
② 期末自己株式数	2023年3月期	1,174,708株	2022年3月期	641,868株
③ 期中平均株式数	2023年3月期	15,271,985株	2022年3月期	15,766,521株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「経営成績に関する分析」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、ウィズコロナの下で経済社会活動の正常化が進んだことにより、景気は緩やかに持ち直しましたが、ウクライナ情勢の長期化、世界的な物価上昇や金融引締めなどにより、先行きは不透明であります。

このような状況の中、当社グループは、高付加価値製品の開発に取り組み、国内及び海外における営業活動により市場拡大に努めてまいりました。

この結果、当連結会計年度の業績は、売上高20,345百万円（前年比6.9%増）と売上高は増加いたしました。旅費・減価償却費・運賃など販売費及び一般管理費が増加したことにより、営業利益2,139百万円（前年比9.2%減）、経常利益2,258百万円（前年比10.2%減）、政策保有株式の売却による投資有価証券売却益が減少したことにより、親会社株主に帰属する当期純利益は1,684百万円（前年比17.8%減）となりました。

セグメント別の業績の概要は、次のとおりであります。

<金属表面処理剤及び機器等>

金属表面処理剤については、普及期に入った5G関連のサーバー、データセンターなどの需要拡大により、上期までは比較的堅調に推移しましたが、下期以降、ウクライナ情勢、中国におけるロックダウンや世界的なインフレなどが個人消費へのマイナス要素となり、パソコン、スマートフォン、液晶テレビなどの最終製品に影響を及ぼし、これにより電子部品業界においては、減産、生産調整局面となりました。

一方、化成処理液自動管理装置等については、データセンター向けなどの通信インフラ関連はパッケージ基板を中心に比較的好調に推移しましたが、スマートフォンやパソコン関連は生産調整の影響を受けました。

これらの結果、当セグメントの売上高は、10,334百万円（前年比2.2%減）となりました。

<電子材料>

機能材料加工品は、上期までは半導体市場が好調であり、半導体製造装置向けのセラミックス及びエンブラの売上が伸びましたが、下期以降、当該市場が減退傾向となりました。

これらの結果、当セグメントの売上高は、828百万円（前年比4.7%増）となりました。

<自動車用化学製品等>

エアコン洗浄剤は、2022年4月に一部製品のモデルチェンジを実施し、取組カーディーラーの拡大を図りました。また、洗車機用洗剤は、セルフガソリンスタンド向け洗車機用洗剤の納入件数が拡大しました。

これらの結果、当セグメントの売上高は、3,516百万円（前年比11.4%増）となりました。

<工業薬品>

工業薬品は、下期以降の需要減退傾向の中、物価の上昇とサプライチェーン強化によるシェア拡大もあり、前年を大きく上回りました。

これらの結果、当セグメントの売上高は、5,666百万円（前年比25.4%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における流動資産残高は、前連結会計年度末に比べ1,721百万円増加し13,603百万円となりました。主な増減は、棚卸資産の増加689百万円、売掛金の増加506百万円、現金及び預金の増加392百万円であります。固定資産残高は、前連結会計年度末に比べ1,100百万円減少し12,902百万円となりました。主な増減は、投資有価証券の減少1,029百万円、有形固定資産の減少70百万円、無形固定資産の減少10百万円等によるものであります。負債合計は、前連結会計年度末に比べ215百万円増加し4,605百万円、純資産合計は、前連結会計年度末に比べ405百万円増加し21,900百万円となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末より483百万円増加し、4,962百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

税金等調整前当期純利益が前年同期に比べ386百万円減少し2,415百万円となり、減価償却費539百万円、法人税等の支払額△747百万円、棚卸資産の増加689百万円、売上債権の増加540百万円等により、営業活動によるキャッシュ・フローは947百万円（前年同期1,786百万円）となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

有価証券の取得による支出△200百万円、有形固定資産の取得による支出△395百万円等により、投資活動によるキャッシュ・フローは716百万円（前年同期△604百万円）となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

自己株式の取得による支出△688百万円、配当金の支払額△478百万円等により、財務活動によるキャッシュ・フローは△1,184百万円（前年同期△862百万円）となりました。

(4) 今後の見通し

次期につきましては、新型コロナウイルス感染症による経済社会活動への制約が解消されていくと見込まれますが、ウクライナ情勢、世界的なエネルギー・食料価格の高騰や欧米各国の金融引締め等が国内・海外経済に与える影響により、先行き不透明な状況が引き続くと思われ、予想されます。

<金属表面処理剤及び機器等>

物価高などが個人消費へのマイナス要素となり、パソコン、スマートフォン、液晶テレビなど最終製品の販売台数減が予想されます。このような中、市場拡大の見込まれる高性能パッケージ基板市場の新規ユーザーの獲得を目指し、各メーカーへの深耕を図り、シェアアップを目指してまいります。また、隣接分野での具体的テーマの創出、拡販に取り組み、横展開を図ってまいります。

<自動車用化学製品等>

エアコン洗浄剤のカーディーラーでの新規取組み及び既納入店でのキャンペーン取組みを増やし、さらなる売上の拡大を図ります。また、カーメーカー純正品として新規採用されたコーティング剤の取扱い店の拡大を進めてまいります。さらには、コンパウンドは新製品発売やカーメーカー生産ラインへ導入により拡販を図ってまいります。

これらの結果、連結業績予想につきましては、売上高21,400百万円（前年比5.2%増）、営業利益2,700百万円（前年比26.2%増）、経常利益2,780百万円（前年比23.1%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は2,010百万円（前年比19.3%増）を見込んでおります。

(注) 業績予想は現時点で入手可能な情報に基づいており、実際の数値は今後様々な要因により予想値と異なる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

財務諸表は、会社法上の分配可能額の計算や法人税法上の課税所得の計算においても利用されることを鑑み、当社は会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,535,879	5,927,981
受取手形	208,934	201,402
売掛金	3,725,149	4,232,109
電子記録債権	601,316	647,016
商品及び製品	877,418	1,046,653
仕掛品	197,610	225,338
原材料及び貯蔵品	646,296	1,139,127
その他	89,381	183,401
流動資産合計	11,881,986	13,603,030
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,581,238	6,782,714
減価償却累計額	△3,456,008	△3,656,449
建物及び構築物（純額）	3,125,229	3,126,265
機械装置及び運搬具	2,628,335	2,695,604
減価償却累計額	△2,196,007	△2,319,191
機械装置及び運搬具（純額）	432,328	376,412
土地	1,652,306	1,652,306
リース資産	262,440	264,850
減価償却累計額	△171,227	△198,565
リース資産（純額）	91,212	66,285
建設仮勘定	40,977	68,375
その他	1,315,037	1,390,405
減価償却累計額	△1,087,222	△1,180,253
その他（純額）	227,815	210,151
有形固定資産合計	5,569,869	5,499,797
無形固定資産		
投資その他の資産	81,477	70,993
投資有価証券	7,303,865	6,273,988
退職給付に係る資産	436,621	471,333
その他	616,039	591,188
貸倒引当金	△5,250	△5,250
投資その他の資産合計	8,351,277	7,331,260
固定資産合計	14,002,624	12,902,051
資産合計	25,884,611	26,505,082

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,700,805	1,951,955
電子記録債務	858,426	907,889
未払法人税等	426,645	387,643
賞与引当金	216,716	223,286
役員賞与引当金	38,500	18,600
その他	472,432	436,502
流動負債合計	3,713,527	3,925,876
固定負債		
退職給付に係る負債	51,307	50,737
資産除去債務	—	68,143
繰延税金負債	476,832	437,462
その他	148,083	122,859
固定負債合計	676,223	679,202
負債合計	4,389,751	4,605,079
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,980,874	1,980,874
資本剰余金	2,293,384	2,294,566
利益剰余金	17,150,319	18,356,554
自己株式	△683,585	△1,362,765
株主資本合計	20,740,992	21,269,230
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	756,475	630,153
為替換算調整勘定	△2,607	619
その他の包括利益累計額合計	753,868	630,772
純資産合計	21,494,860	21,900,003
負債純資産合計	25,884,611	26,505,082

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
売上高	19,036,683	20,345,090
売上原価	12,763,881	14,079,552
売上総利益	6,272,801	6,265,537
販売費及び一般管理費	3,917,486	4,126,322
営業利益	2,355,315	2,139,214
営業外収益		
受取利息	16,234	12,369
受取配当金	41,679	45,487
為替差益	41,222	13,270
受取賃貸料	18,163	18,231
補助金収入	16,020	26,569
保険戻金	25,070	843
その他	10,544	12,825
営業外収益合計	168,935	129,596
営業外費用		
支払利息	858	1,303
有価証券償還損	3,707	4,019
自己株式取得費用	902	1,457
賃貸費用	2,040	2,040
控除対象外消費税等	2,003	1,190
その他	5	242
営業外費用合計	9,517	10,253
経常利益	2,514,733	2,258,558
特別利益		
固定資産売却益	169	22
投資有価証券売却益	289,094	161,152
特別利益合計	289,264	161,175
特別損失		
固定資産除却損	1,906	3,916
特別損失合計	1,906	3,916
税金等調整前当期純利益	2,802,091	2,415,817
法人税、住民税及び事業税	701,587	699,756
法人税等調整額	50,689	31,204
法人税等合計	752,276	730,960
当期純利益	2,049,814	1,684,857
非支配株主に帰属する当期純利益	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益	2,049,814	1,684,857

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
当期純利益	2,049,814	1,684,857
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△258,280	△126,322
為替換算調整勘定	9,358	3,226
その他の包括利益合計	△248,922	△123,095
包括利益	1,800,892	1,561,761
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,800,892	1,561,761
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,980,874	2,293,384	15,481,102	△232,026	19,523,334
当期変動額					
剰余金の配当			△380,597		△380,597
親会社株主に帰属する当期純利益			2,049,814		2,049,814
自己株式の取得				△451,558	△451,558
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	1,669,217	△451,558	1,217,658
当期末残高	1,980,874	2,293,384	17,150,319	△683,585	20,740,992

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	1,014,756	△11,965	1,002,790	20,526,124
当期変動額				
剰余金の配当				△380,597
親会社株主に帰属する当期純利益				2,049,814
自己株式の取得				△451,558
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△258,280	9,358	△248,922	△248,922
当期変動額合計	△258,280	9,358	△248,922	968,736
当期末残高	756,475	△2,607	753,868	21,494,860

当連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,980,874	2,293,384	17,150,319	△683,585	20,740,992
当期変動額					
剰余金の配当			△478,621		△478,621
親会社株主に帰属する当期純利益			1,684,857		1,684,857
自己株式の取得				△688,398	△688,398
自己株式の処分		1,182		9,217	10,400
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	1,182	1,206,235	△679,180	528,237
当期末残高	1,980,874	2,294,566	18,356,554	△1,362,765	21,269,230

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	756,475	△2,607	753,868	21,494,860
当期変動額				
剰余金の配当				△478,621
親会社株主に帰属する当期純利益				1,684,857
自己株式の取得				△688,398
自己株式の処分				10,400
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△126,322	3,226	△123,095	△123,095
当期変動額合計	△126,322	3,226	△123,095	405,142
当期末残高	630,153	619	630,772	21,900,003

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	2,802,091	2,415,817
減価償却費	491,463	539,044
株式報酬費用	—	7,800
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△33,632	6,570
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△10,300	△19,900
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△8,115	△570
受取利息及び受取配当金	△58,449	△58,453
支払利息	858	1,303
有価証券及び投資有価証券売却損益 (△は益)	△285,387	△157,133
為替差損益 (△は益)	△2,813	3,226
保険解約損益 (△は益)	△25,070	△843
固定資産売却損益 (△は益)	△169	△22
固定資産除却損	563	1,642
売上債権の増減額 (△は増加)	△198,354	△540,893
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△146,633	△689,381
仕入債務の増減額 (△は減少)	240,790	291,894
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△51,894	△83,594
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△59,745	△23,594
その他の固定資産の増減額 (△は増加)	△16,399	△59,552
その他の固定負債の増減額 (△は減少)	△102,016	1,565
小計	2,536,786	1,634,923
利息及び配当金の受取額	59,329	60,626
利息の支払額	△857	△1,302
法人税等の支払額	△808,669	△747,070
法人税等の還付額	—	240
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,786,589	947,418
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,089,559	△1,000,443
定期預金の払戻による収入	1,102,742	1,079,359
有価証券の取得による支出	△1,700,724	△200,860
有価証券の売却及び償還による収入	1,139,793	1,190,278
有形固定資産の取得による支出	△225,251	△395,228
有形固定資産の売却による収入	170	23
無形固定資産の取得による支出	△7,743	△14,119
保険積立金の積立による支出	△46,683	△36,651
保険積立金の解約による収入	222,601	94,233
投資活動によるキャッシュ・フロー	△604,654	716,590

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△20,000	—
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△4,509	△4,550
自己株式の取得による支出	△451,558	△688,398
配当金の支払額	△380,327	△478,787
その他	△6,151	△13,189
財務活動によるキャッシュ・フロー	△862,547	△1,184,925
現金及び現金同等物に係る換算差額	14,323	3,935
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	333,710	483,017
現金及び現金同等物の期首残高	4,145,909	4,479,620
現金及び現金同等物の期末残高	4,479,620	4,962,638

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、本社、東京支店、石原化美（上海）商貿有限公司及びキザイ株式会社に営業部門を置き、国内及び海外の需要先の業界と需要先の生産・販売の動向を包括した戦略を立案し、事業活動を展開しております。

従って、当社グループは対応する業界別にセグメントした「金属表面処理剤及び機器等」、「電子材料」、「自動車用化学製品等」及び「工業薬品」の4つを報告セグメントとしております。

「金属表面処理剤及び機器等」は、錫及び錫合金めっき液、化成処理液自動管理装置等の製造販売を行っております。「電子材料」は、マシンابلセラミックス及びエンジニアリングプラスチックの加工販売、炭素繊維強化プラスチックの販売を行っております。「自動車用化学製品等」は、自動車用化学製品、溶接用スパッター付着防止剤等の製造販売を行っております。「工業薬品」は、主に工業薬品の仕入販売を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「重要な会計方針」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

なお、セグメント資産及び負債については、経営資源の配分の決定及び業績を評価するための検討対象としていないため、記載しておりません。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	金属表面処理 剤及び機器等	電子材料	自動車用 化学製品等	工業薬品			
売上高							
外部顧客への売上高	10,569,901	791,299	3,155,823	4,519,658	19,036,683	—	19,036,683
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	10,569,901	791,299	3,155,823	4,519,658	19,036,683	—	19,036,683
セグメント利益又は損失 (△)	1,403,297	39,925	972,806	189,163	2,605,193	△249,878	2,355,315
その他の項目							
減価償却費	356,217	12,063	79,389	7,027	454,697	32,604	487,302

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額△249,878千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	金属表面処理 剤及び機器等	電子材料	自動車用 化学製品等	工業薬品			
売上高							
外部顧客への売上高	10,334,806	828,208	3,516,060	5,666,014	20,345,090	—	20,345,090
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	10,334,806	828,208	3,516,060	5,666,014	20,345,090	—	20,345,090
セグメント利益又は損失 (△)	1,156,660	50,723	1,020,261	233,933	2,461,578	△322,364	2,139,214
その他の項目							
減価償却費	375,670	11,838	78,033	6,693	472,235	61,064	533,299

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額△322,364千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
1株当たり純資産額	1,372.03円	1,447.11円
1株当たり当期純利益金額	130.01円	110.32円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載していません。
2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	2,049,814	1,684,857
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	2,049,814	1,684,857
普通株式の期中平均株式数(千株)	15,766	15,271

(重要な後発事象)

該当事項はありません。